

時代	大むかしの中		きぞくの中		武士の世の中						
区分			奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土・桃山時代	江戸時代			
西暦	紀元前	七五〇〇年ごろ	五世紀ごろ	九〇六	一一四六	一一四一 一四一四 一三三七	一五六五 一四一四 一三三七	一五八四	一六六三 一六〇四	一七〇七 一七四九	一八一八 一七七〇
年号			延暦六	久安二	貞和三	永禄二 応永二 貞和八	文禄三	慶長九 寛文三	宝永四 寛延二	宝暦二 文政一	
本宮や福島県のおもなできごと	○安達太良山のふもとに人々が住むようになる。		○天皇垣古墳が作られた。	○安達郡ができる。	○本目村が本宮村となる。 ○安達太良神社が安達太郎山頂から本宮菅森山にうつる。	○岩色そ水ができる。 ○二本松にお城ができる。 ○岩色城(岩根字小屋館山)で戦いがあつた。	○土地しらべが行われる。	○二本松藩内の人口がわかる。七万九千八百六十三人。 ○一里塚ができる。(みちしるべ)	○五百川にはじめて橋ができる。(定橋) ○このころから本宮が宿場町としてさかえはじめる。	○八月十五日安達太良山鉄山くずれ、死傷者多数。 ○殿様にお金(税)をおさめた人は、みょうじをもらい、刀を差すことがゆるされる。 ○このころから本宮が宿場町としてさかえはじめる。	
西暦			七九四	一一九二	一一九二	一一九二	一五九〇	一六〇三	一七八三	一八三七	
年号			延暦三三	建久三	建久三	建久三	天正二八	慶長八	天保三 天保四	慶応三	
日本の国のおもなできごと	○はたおり・漢字が大陸から伝わる。 ○大陸から稲の作り方が伝わる。 ○土器・石器を使って生活をする。 ○けものや魚をとる生活をする。		○京都に都がうつされる。(奈良→京都)	○源頼朝が鎌倉はくふをひらく。	○豊臣秀吉が天下をおさめる。	○徳川家康が江戸にばくふをひらく。	○富士山がふん火、宝永山ができる。	○天明の大ききんがおきる。 ○天保の大ききんがおきる。	○江戸ばくふがたおれ、明治政府ができる。		